

## 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

### 保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

#### 保証期間

お買い上げの日から1年です。

### 補修用性能部品の最低保有期間

扇風機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

### 修理を依頼されるときは

7ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

#### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

#### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

### 愛情点検



ご使用の際このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱い。
- こげくさいにおい"がする。
- その他の異常がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

### 長年ご使用の扇風機の点検を!

### お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名 \_\_\_\_\_ 電話 ( ) \_\_\_\_\_  
ご購入年月日 \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12  
電話 (03) 3502-2111

## 取扱説明書

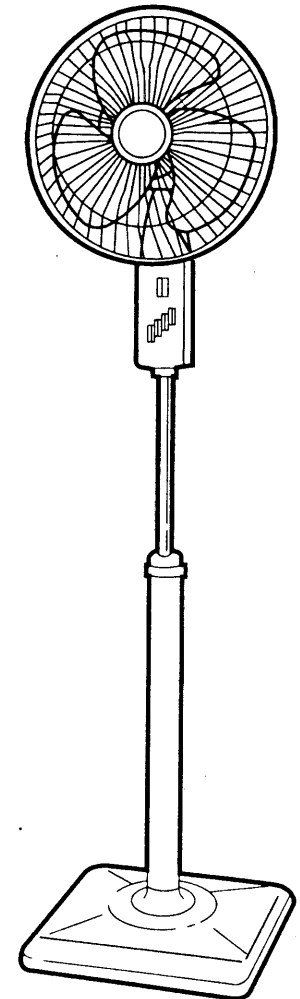
# HITACHI

# 日立扇風機

# スタンド扇

# S-408T形

このたびは日立扇風機をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。





さわ風

### もくじ

|           |     |             |   |
|-----------|-----|-------------|---|
| 安全上のご注意   | 2、3 | 上手な使い方      | 7 |
| 使用上のご注意   | 4   | お手入れと保管のしかた | 7 |
| 組み立てかた    | 5   | 故障かなと思ったら   | 7 |
| 各部の名称と使い方 | 6   | 仕様          | 7 |
|           |     | 保証とアフターサービス | 8 |




# 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。






|   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。        |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。




## 絵表示の例

|   |   |
|---|---|
|    | △ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。                   |
|   | ⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。                     |
|  | ● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。 |









## 警告

|   |   |
|---|---|
|  組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。<br>●感電やけがの原因になります。         |  お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。<br>●感電やけがをすることがあります。 |
|  羽根、ガードをつけずに運転しない。<br>●モーターが回転しけがの原因になります。                   |   |
|  改造は行なわない。また修理技術者以外の人には、分解したり修理を行なわない。<br>●火災、感電、けがの原因となります。 |  水につけたり、水をかけたりしない。<br>●ショートして火災、感電の原因になります。                      |

## 警告

|  |   |
|--|---|
|  電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。<br>●感電、ショート、発火の原因になります。 |  電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また重いものを載せたり、挟み込んだりしない。<br>●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 |
|  交流100V以外では使用しない。<br>●火災、感電の原因になります。                              |   |

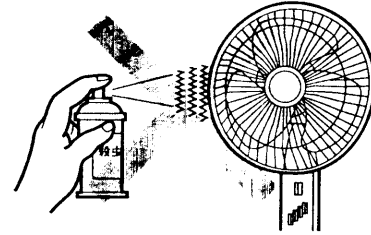
## 注意

|  |   |
|--|---|
|  風を長時間、からだにあてない。<br>●健康を害することがあります。  |  ガードの中や可動部へ指などを入れない。<br>●けがをする恐れがあります。                              |
|  次の場所では使わない。<br>★ガスレンジ等の炎の近く。<br>★引火性ガスのあるところ。<br>★雨や水しぶきのかかるところ。<br>●炎の立ち消え、火災や感電の原因になります。 |  障害物のそばや、不安定な場所では使わない。<br>●転倒により、けがをする恐れがあります。                     |
|  本体に異常な振動が発生した場合は使用中止する。<br>●羽根やガードが外れ、けがをする恐れがあります。  |  スライドパイプに油などをつけない。<br>●スライドパイプが急に下降してけがの原因になります。                   |
|  使用時以外は、電源プラグを抜く。<br>●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。                                       |  電源プラグを抜くときは、電源コードをもたずに、必ず先端の電源プラグをもって抜く。<br>●感電やショートして発火の原因になります。 |

# 使用上のご注意

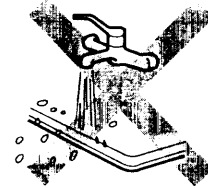
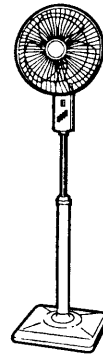
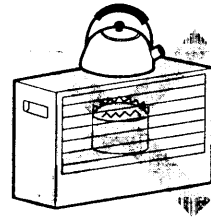
## 殺虫剤などをかけたりしないでください。

- 変質、破損などの原因になります。



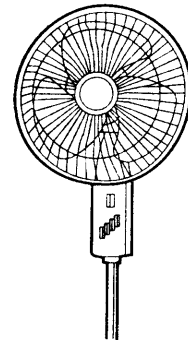
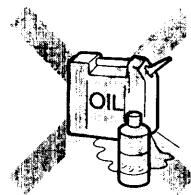
## 高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わないでください。

- 変質、変形、感電、故障などの原因になります。



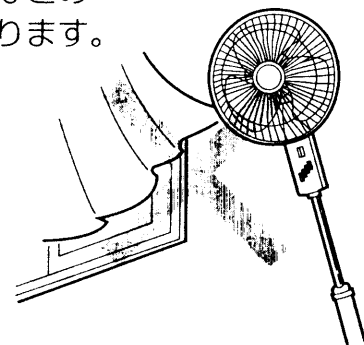
## 油、ほこり、ベンジンなどのつきやすい場所では使わないでください。

- 破損、変質、故障などの原因になります。



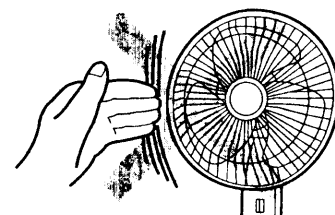
## 障害物のそばや不安定な場所では使わないでください。

- 破損、故障などのおそれがあります。



## 横を向いている扇風機を無理に正面に向けしないでください。

- 破損、故障などのおそれがあります。

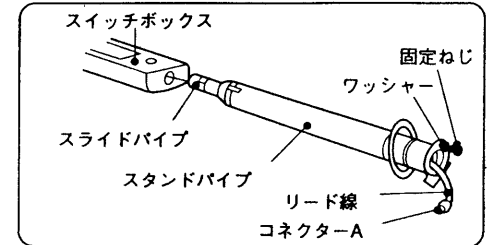


# 組み立てかた

- この扇風機は分解して包装してありますので、次の順序で組み立ててください。
- 組み立てが完了するまでは、電源プラグはコンセントに差し込まないでください。

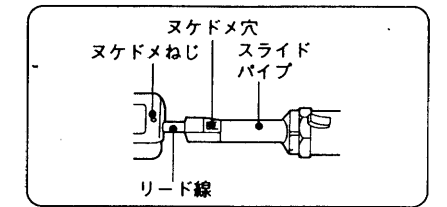
## 1 リード線をスタンドパイプに通します。

- ①スイッチボックスから出ているリード線をスライドパイプに通します。
- ②スタンドパイプから固定ねじとワッシャーをはずします。  
※スライドパイプの高さを変えますとリード線が通りにくくなりますので高さを変えないでください。



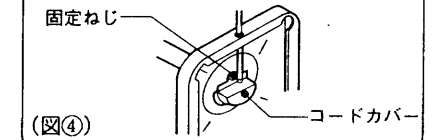
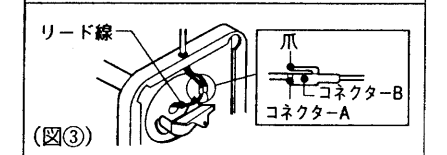
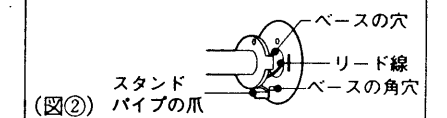
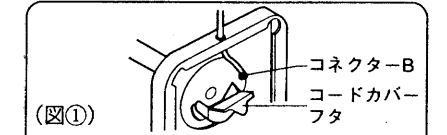
## 2 スwitchボックスを取り付けます。

- ①スイッチボックスのヌケドメねじを緩めます。
- ②ヌケドメねじとヌケドメ穴の方向をそろえ、スライドパイプをスイッチボックスに差し込みます。
- ③ヌケドメねじをヌケドメ穴に合わせて確実に締め付けてください。



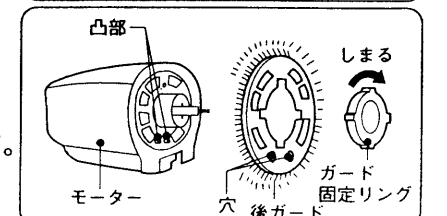
## 3 ベースにスタンドパイプを取り付けます。

- ①ベースのコードカバーフタを開けます。(図①)
- ②ベースの穴へリード線を引き出し、ベースの角穴へスタンドパイプの爪を差し込みます。  
※このとき、スタンドパイプの爪の位置を下側にしてください。(図②)
- ③コネクターAをコネクターBに差し込み、接続します。コネクターAの爪がコネクターBに確実に引っ掛かっているか確認してください。(図③)
- ④接続したリード線をコードカバーの中へ収納しコードカバーのフタを閉じ、大きめのドライバーを使い、固定ねじとワッシャーを確実に締め付けてください。(図④)



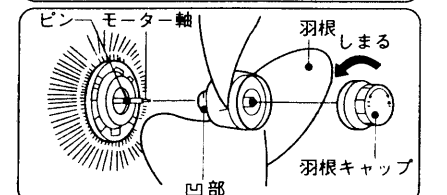
## 4 後ガードを取り付けます。

- ①スイッチボックスを手で支えながら、本体を立てます。
- ②モーター前面の2個の凸部に後ガードの穴を差し込みます。
- ③ガード固定リングを「しまる」の方向に回して確実に締め付けます。



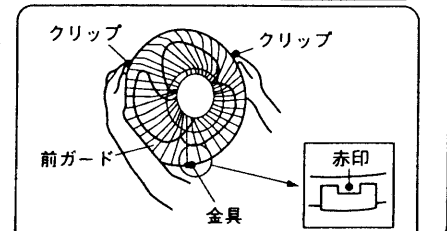
## 5 羽根を取り付けます。

- ①モーター軸のチューブを抜きとります。  
※チューブはおしまいになるときに必要です。
- ②モーター軸のピンと羽根の凹部が合うように、羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「しまる」の方向に回して、確実に締め付けます。

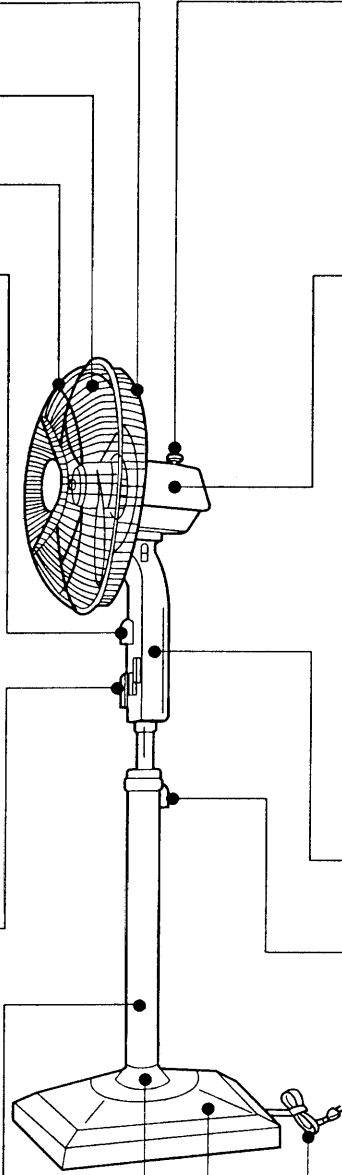


## 6 前ガードを取り付けます。

- 後ガードのクリップを起し、前ガードの赤印を後ガード下側の金具に差し込み、後ガードのピン(2ヶ所)に前ガードの穴を合わせ、5個のクリップで確実に固定します。



## 各部の名称と使い方



**後ガード**

**羽根**

**前ガード**

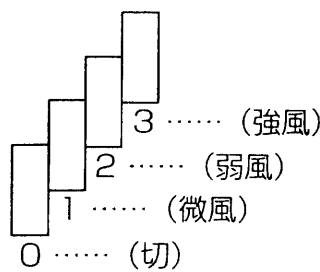
**タイマーつまみ**

つまみを右に回しお望みの時間(最大約180分)に合わせてください。その時間になると自動的に羽根の運転が止まります。

- 通常はON(連続)に合わせておいてください。
- 0(切)の位置では押しボタンスイッチを押しても羽根は回転しません。
- 45分以内でご使用になるときは、一度90分ぐらいまで回してからお望みの時間に合わせてください。

**押しボタンスイッチ**

お望みの風の強さに合わせてご使用ください。



- 0 …… (切)
- 1 …… (微風)
- 2 …… (弱風)
- 3 …… (強風)

- タイマーつまみが0(切)の位置になっていますと押しボタンスイッチを押しても羽根は回転しません。

**スタンドパイプ**

**ベースキャップ**

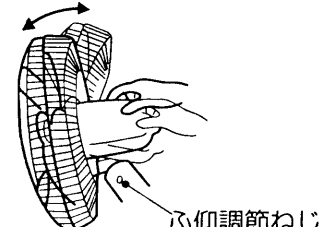
**首振りつまみ**

首振りつまみを押し込みます。……首振り  
首振りつまみを引き上げます。……停止

**頭部(モーター部)**

スイッチボックスを軽く支えて頭部(モーター)を上下お望みの角度に合わせてください。

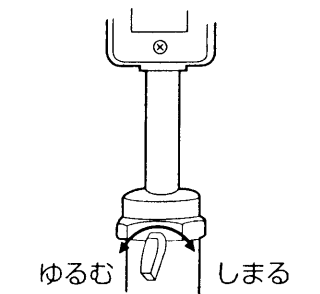
- 万一お望みの角度で止まらないときは、ふ仰調節ねじを締め付けてください。



**スイッチボックス**

**高さ調節つまみ**

スイッチボックスを持ち高さ調節つまみをゆるめお望みの高さに調節し、つまみを締め付けてください。低くするときは、スイッチボックスを押し下げてつまみを締めつけてください。



**電源コード**

**ベース**

## 上手な使いかた

- 風の強さを適切に使いわけましょう。
- 首振りを利用しましょう……涼感が増します。
- 夏の冷房時、エアコンと併用しましょう……涼感が増します。

## お手入れと保管のしかた

### お手入れのしかた

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

#### ⚠ 警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。

#### ⚠ 警告

- 羽根、ガードをつけずにモーターを運転しないでください。けがをすることがあります。

- ガード、羽根は組み立てと逆の順序で取り外してお手入れをしてください。
- 汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布でふいてください。

#### ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなど揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性せっけんなどは使わないでください。プラスチックや塗装面が変色したり破損するおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部品に油をつけないでください。変色したり破損するおそれがあります。

### 保管のしかた

- 扇風機が横を向いているときは、無理にもどさず、首振り運転させて正面に向けてください。
- 組み立てと逆の順序で分解し、よくお手入れのうえ湿気のすくないところに保管してください。
- モーター軸は、よく汚れをふき取ってからうすくミシン油などを塗り、組み立てるときに抜き取ったチューブをかぶせてください。
- 本体や羽根についた油は、中性洗剤を浸した柔らかい布でよくふきとってください。
- プラスチックが変色したり、破損するおそれがあります。

## 故障かなと思ったら

異常が生じた時は、次の点検をしてください。

| 症状           | 点検するところ   |
|--------------|---|
| 羽根が回転しない     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？</li> <li>●ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？</li> </ul>                   |
| 運転中の音が異常に大きい | <ul style="list-style-type: none"> <li>●羽根はしっかりと取り付けられていますか？</li> <li>●ガードはしっかりと取り付けられていますか？</li> <li>●羽根とガードが当たっていませんか？</li> </ul> |

## 仕様

| 形式      | 定格電圧 (V) | 定格周波数 (Hz) | 最高速度の場合    |              |                          | 首振り角度 (度) | 質量 (kg) | コードの長さ (m) |
|---------|----------|------------|------------|--------------|--------------------------|-----------|---------|------------|
|         |          |            | 定格消費電力 (W) | 最大風速 (m/min) | 風量 (m <sup>3</sup> /min) |           |         |            |
| S-408T形 | 100      | 50         | 48         | 228          | 65                       | 0. 90     | 11.5    | 3.0        |
|         |          | 60         | 57         | 238          | 67                       |           |         |            |